

文化財 NEWS

こちらのQRコードから、閲覧・ダウンロードができます→



文化財パトロール ～ 南会津町 ～ ②

9月4日(水)南会津町南郷地域において、文化財のパトロールを行いました。

奥会津博物館南郷館には、315点もの県重要文化財が展示・収蔵されています。一点一点の文化財からは、先人が、自然と共生しながら、文化を守りながら生活する様子をうかがい知ることができます。

いながわ ぎょうりょうようぐ 伊南川の漁撈用具

漁撈用具とは、魚をとる道具です。伊南川流域で使用されていた72点が展示されています。河川がダムでせき止められる前は、南会津の川にも海からサケやマスなどがさかのぼってきていたそうです。大きなドウやヤスは迫力があります。



おくあいづ とうかようぐ 奥会津の燈火用具

燈火用具とは、明かりをとるために使われていた道具です。古くは奈良時代からあったと言われていたひうち石など、旧南郷村内で実際に使われていた用具225点が展示されています。



おくあいづ やねふきようぐ ひぶ じゅく 奥会津の屋根葺用具と火伏せの呪具

かやぶき屋根の民家はほとんど見ることはできなくなりました。かやの屋根をふく際の道具が展示してあります。火伏せの呪具は、火災予防と子孫繁栄を願い、家の棟木に奉納されるものです。

ここで見られます



おくあいづ うんぱんようぐ ぶそくひん 奥会津の運搬用具ソリと付属品

雪の上をソリで滑らせ、薪や建築材になる木材を山から運び出します。雪深い奥会津では、ソリは便利な運搬用具だったのです。

なんごう かぶきかんれんしりょう 南郷の歌舞伎関連資料

昭和20年代までは、地元住民による歌舞伎などの芝居が盛んに行われており、当時の衣装や台本などの一部が展示されています。当時は、麻の取引により、裕福な家庭が多かったとのこと。衣装も大変立派です。



おくあいづ あさおりようぐ あさせいひん 奥会津の麻織用具と麻製品

今では栽培は行われていませんが、麻は奥会津の主要な商品作物でした。麻の栽培から、製品になるまでの用具や、麻製の衣類など250点が展示されています。

